



北東側から見る日高神社本殿。細部に室町時代の手法がうかがわれる

Oshu Heritage

奥州遺産

No. 2

ときを越え
受け継がれるもの

日高神社本殿

水沢区字日高小路

住宅が立ち並ぶ日高小路の石畳を抜けると、鎮守の森に囲まれた日高神社が姿を現す。日高神社は、弘仁元（810）年の創建と伝えられる歴史ある古社で、北斗七星の化身「妙見菩薩」を祭る宮としても信仰を集めてきた。水沢を代表する祭り「日高火防祭」を行う神社としても広く知られている。

現在の本殿は、水沢領主・留守宗利が寛永9（1632）年に再建したものの。銅版葺きの三間社流造りという形式の社殿で、県内では、江戸時代前期までさかのぼることのできる数少ない神社である。束や妻飾りに特色が見られるなど、神社建築の歴史を知る上でも貴重な存在となっている。

こうした部分が評価され、昭和47年に県の指定有形文化財に指定。平成2年には国の重要文化財に指定された。日高神社本殿は、古来から変わらぬ信仰と共に、当時の姿を今に伝える。

木と鉄の長所を合わせた第三の工法
パナソニック耐震住宅工法

テクノストラクチャー

選ばれるのは、地震に強い住まいです。

パナソニック電工の開発した「自動躯体設計システム」で全棟388項目*の構造計算を行っています。*多雪区域は440項目

パナソニックビルダーズグループ

高惣建設株式会社

〒023-0829 奥州市水沢区花園町一丁目1番7号
TEL:0197-22-3111 FAX:0197-22-3120

0120-516-812
http://www.takasou.net/

高惣建設

検索



環境配慮

電気や水道の使用量を抑えた、省エネ設計の設備を採用
住まいまるごと、環境に配慮

最高等級

緻密な構造計算が証明する地震に強い家
最高等級の耐震等級

自由設計

構造強度がもたらす広々空間、可変設計
自由設計と選べるスタイル

*住宅性能表示で求められる条件に適合するかどうかパナソニック電工の構造計算によって確認した結果です。敷地条件やプランにより等級が変わる場合があります。



※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。
※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約28円です。】